## ■第3回ひょうたん島川の駅連絡会での主な意見のまとめ(平成27年5月20日) 注)事務局意見は回答を求められた場合のみに発言しています。

キーワード	会員意見	<sup>傍局恵見は凹合を氷められた</sup> <b>他の会員意見</b>	事務局意見
川の駅PR情報紙について	- 情報紙は誰に渡すことを想定しているのか?		観光客もそうだが、まずは 市民に川の駅について広く 知って欲しいと思ってい る。
	<ul><li>・川の駅ネットワーク構想をPRするのか、イベント情報を発信するのかどちらかに絞ればわかりやすいのでは?</li></ul>	川の駅として情報紙を作成するのが初めてならば、全体像を出したほうがよい。	
		例えば「川の駅ネットワークって何?」とか「これからどうなるの?」といった方が興味がわくし、周辺のおすすめスポットの紹介があってもよい。	
	・助任橋たもと桟橋を徳島城博物館助任桟橋に名称変更してはど うか?		・徳島城のイメージを打ち出すことができてよいと思う。(社会教育課) ・様々な関係部局との調整が必要であるが検討したい。

川の駅PR情報紙について	・イベントスケジュールについては年間スケジュールの方がよ い。	創刊号は7月から来年2月 頃のスケジュールを掲載す ることにする。
	・問い合わせ先のURLが長いので、検索窓の絵などで表示する 方がよい。	工夫する。
新町橋河畔桟橋・助任橋 たもと桟橋の設計案につ いて	・今の状態ではSUP利用者にも支障があったため、今回の整備 で階段状にしているということか?	階段の下にはお堀の通水口があり、それは今まで通り 確保しなければならないの でこの形になった。
	・ヘドロの問題については今から考えておかないといけない。	桟橋は市が管理するので、 新町川を守る会の協力をい ただきながら対応したい。
	・川の駅舎についてはどういう状況か?	新町橋河畔桟橋について は、新町西再開発ビルの中 に拠点となる川の駅舎を守 けるため現在実施設計状 ある。また、その利用状況 を見極めながら助任橋たれ を見極めな園前のいずれか にも川の駅舎を将来的に 討することとしている。
	<ul><li>・(シェルター屋根について)浮いている桟橋にこんな重いものをつけて大丈夫か?</li></ul>	負担に耐えられる構造であ る。